係	係長	課長補佐	課長	部長

会議録				
会議名	第8回日野市地域公共交通会議			
日時	平成22年3月24日 (水) 14:00 から15:30 まで			
会場	日野市役所本庁舎101会議室			
出席者	委員	別紙のとおり		
	事務局	都市計画課 多田課長、小俣係長、浅川主査、大野主査		
	コンサル	セントラルコンサルタンツ 水澤氏、沼賀氏		
議題	議事 (1) 平成 21 年度のまとめについて(報告事項) (2) 平成 22 年度事業計画(案)について(協議事項) (3) 平成 21 年度補正予算(案)ついて(協議事項) (4) 平成 22 年度予算(案)について(協議事項) (5) 平成 21 年度事後評価について(報告事項)			
公開・非公開の別	公開			
傍聴人の数	1名			

# 1. 開会

2. あいさつ (谷井会長)

人事異動などに伴う委員の変更の報告(事務局) 日野市まちづくり部長 金子委員 日野市まちづくり部建設担当参事 福島委員 首都大学東京大学院都市環境科学研究科教授 秋山委員(退会)

# 3. 議事

- (1) 平成21年度のまとめについて(報告事項)
  - 1)分科会の実績(資料2)
    - ・第6回ミニバス分科会
    - ・第5回ワゴンタクシー分科会
  - 2) 川辺堀之内路線実証運行(資料3)
    - ・運行概要、利用状況、各種調査の実績
    - ・見直し方策について

- 3) ミニバス路線再編(資料4)
  - ・路線再編、乗り継ぎ制度、ターミナル整備、再編 P R 、 ミニバス愛称、障害者対応
- 4) ワゴンタクシー見直し(資料5)
  - ・明星ルートの見直しについて
  - ・平山ルートの見直しについて

## <意見、質問等>

### 藤田委員

・川辺堀之内路線実証運行について、利用者や沿線住民へのアンケート調査は 地域の意見が聞け、良いことと考える。調査結果からも、始終発の問題で 通勤には使いづらい、認知度が低いなどの意見があり、バスを使いやすい イメージにする必要がある。

よって、来年度はPRに専念するこという方針が適切であると考える。

(2) 平成22年度事業計画(案) について(協議事項) 事務局(都市計画課 小俣交通政策係長)より説明(資料6)

## <意見、質問等>

## 今村委員

・事業計画は当初どおりとなっているが、補助を交付する立場から、来年度の 予算配当状況が厳しい見通しである。その際の対応はどのように考えているか。

⇒内示をいただいていないので明確な回答はできないが、状況により適宜 対応していきたいと考えている。

(回答:事務局)

## <議決>

#### 谷井会長

- ・平成22年度事業計画(案)について異議はないか。 《異議なしの声》
- ・平成22年度事業計画(案)について承認した。
- (3) 平成21年度補正予算(案) について(協議事項) 事務局(都市計画課交通政策係 大野主査)から説明(資料7)
  - <意見、質問等> 特になし。

#### <議決>

谷井会長

- ・平成21年度補正予算(案)について異議ないか。 《異議なしの声》
- ・平成21年度補正予算(案)について承認した。
- (4) 平成22年度予算(案)について(協議事項) 事務局(都市計画課交通政策係 大野主査)から説明(資料8)

<意見、質問等> 特になし。

## <議決>

谷井会長

- ・平成22年度予算(案)について異議ないか。 《異議なしの声》
- ・平成22年度予算(案)について承認した。

### 4. その他

(1) 平成21年度事後評価について(報告事項) 事務局(都市計画課 小俣交通政策係長)より説明(資料9)

<意見、質問等> 特になし。

## 吉田委員からのご意見

- ・平成22年10月のミニバス路線再編に向けて路線のPRの徹底が必要である。 市内全体への路線図配布などを検討する必要がある。また、エリアごとにター ゲットを絞ることなども必要と考える。
- ・誤乗車の対策を検討する。車外への音声案内や、側面表示などの工夫が必要である。
- ・乗り継ぎ制度について、乗り継ぎ券は利用者が慣れていないと理解ができず、 乗務員の説明などで時間がかかる可能性があり運行遅延につながるため、詳細な 検討が必要である。

(他の地域で実例あり)

## (事務局)

今後の予定について説明。(資料10)

# 5. 閉会